

対馬保健所管内における感染症情報

令和6年 第16週（4月15日～4月21日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		定点医療機関からの報告数				発生年代等
		前週 (15週)	今週 (16週)	対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	報告 合計	
	(季節性)インフルエンザ	-	-	0	0	0	0	
減少↓	新型コロナウイルス感染症	14.33	8.00	19	2	3	24	10歳未満：4名 10歳代：1名 20歳代：3名 30歳代：2名 40歳代：2名 50歳代：2名 60歳代：3名 70歳代：2名 80歳以上：5名
	RSウイルス感染症	1.00	1.00	2	0		2	6～11か月：2名
	咽頭結膜熱	-	-	0	0		0	
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.50	1.00	2	0		2	3歳：1名 10歳代：1名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0		0	
	水痘	-	-	0	0		0	
	手足口病	-	-	0	0		0	
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0		0	
	突発性発しん	-	-	0	0		0	
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0		0	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0		0	
	細菌性髄膜炎	-	-	0			0	*基幹定点
	無菌性髄膜炎	-	-	0			0	*基幹定点
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0			0	*基幹定点
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	0			0	*基幹定点
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	0			0	*基幹定点

2. 全数把握対象疾患

発生なし

3. トピックス、季節情報



★ゴールデンウィークに海外へ渡航される皆様へ★

海外で感染症にかからないようにするために、感染症に関する正しい知識と予防方法を身に付けましょう！！

《海外での感染症予防のポイント》

- ◇ 感染の可能性が最も高いのは食べ物や水を介した消化器系の感染症です。
- ◇ 日本で発生していない動物や蚊・マダニなどが媒介する病気や、人から人に広がる感染力の強い麻しん（はしか）、風しん及びポリオが流行・発生している地域があります。
- ◇ 渡航前に渡航先の感染症発生状況を確認し、推奨される予防接種を受けましょう。

《帰国時・帰宅後に体調が悪くなら》

- ◇ 帰国時に発熱、咳、発疹、下痢などの症状があったり、渡航先での出来事で健康上心配なことがありましたら、検疫所へご相談ください。
- ◇ 渡航中又は帰国直後に症状がなくても、しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その場合は、医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、渡航先での活動内容などを必ず伝えてください。

※詳しくは厚生労働省ホームページ（海外へ渡航される皆様へ）をご覧ください。

【麻しん（はしか）】は世界で流行している感染症です。

海外に行く方で、麻しん（はしか）にかかったことがない場合

海外に行く前に

麻しんの予防接種を母子手帳などで確認しましょう

2回接種していない方は、予防接種を検討してください

世界で広がる麻しんの流行状況

詳しくはこちら

熱帯、亜熱帯地域に渡航される方へ

「デング熱」が流行しています！

渡航中は、蚊に注意してください！

蚊に刺されることで感染します

発熱、頭痛、筋肉痛、発疹などが主な症状です

渡航中、土地の蚊が刺れたら、自己防衛で刺れず、刺されたら早めに医療機関を受診してください

まれに重症な症状を示すことがあります

まれに重症化して、早期に適切な治療が行われなければ死に至る可能性があります

詳しくはこちら

保健所ホームページ FORTH

TEL: 0958-82-1111

FORTH 出張所